

重 要

進路説明会

～ 中学校卒業後の“進路”について ～



四日市市立朝明中学校
2020年 10月23日(金)

3年()組()番 名前()

県立高等学校に関することは... 三重県学校ネットワーク <http://www.mie-c.ed.jp/>

1. 今年度の状況

ハローワークに寄せられる中学校卒業予定者に対する求人は、高校を卒業した人に比べて選択できる職種が少なく、なかなか希望する職業には就けないのが現状です。また、正社員ではなく、パートやアルバイトが多いのが現状です。

2. 就職の方法について

(1) ハローワークの斡旋による就職

- ① 職業適性検査を受け、自分の適性を知ります。
- ② 求人情報を参考に、自分の希望を担任に伝えます。
- ③ ハローワークの職業相談を受けます。
- ④ 必要書類を提出します。
- ⑤ 入社試験／就職選考を受けます。
- ⑥ 可否を確認します。

(2) 縁故による就職

- ① 保護者、および親戚等からの斡旋により、就職先を決めます。
- ② 就職先を担任に伝えます。
- ③ 就職先へ必要書類を提出し、仕事内容、給与、休日など、労働条件について協議し、入社日等を決定します。
決定内容について、担任に報告します。
- ④ できるかぎりハローワークに必要書類を提出します。
(三親等以内の親族の事業所に就職をする場合は提出不要です。)

(3) 企業内高等学校

これは、その会社が設立した高等学校へ進学(高校卒業資格あり)、給与(手当て)をもらいながら高校生活を送るものです。卒業後はその会社の正社員となります。希望者は寮に入ることもできます。

【主な企業内高等学校】 トヨタ工業学園・高等部(株)トヨタ自動車、愛知県豊田市)、
デンソー工業学園・工業高校課程(株)デンソー、愛知県安城市)

1. 私立高等学校

(1) 私立高校について

各学校が独自の教育理念に基づいて設立しています。多くの学校が独自のカリキュラムを実施しています。私立高校の入試制度・入試日程は各学校によって異なります。

【主な私立高校】 津田学園, 暁3年制, 暁6年制, 四日市メリノール, 大橋学園, 古川学園, 海星(男子校), 第一学院, 鈴鹿, 高田, ヒューマンキャンパス

(2) 入学試験制度について

① 一般入学試験

特別な条件や基準ではなく希望する高校を受験できます。入試の日が異なれば、複数の私立高校を受験できます。合格した高校の中から自由に進学先を選択できます。

② 推薦入学(学校推薦)試験

私立高校の推薦基準に達し、なおかつ中学校長が責任を持って推薦する制度です。他校の一般受験はできますが、この推薦入学試験で合格した場合は他校への進学はできません。【津田, 暁3, 四日市メリノール, 古川, 大橋, 第一学院, 海星, 鈴鹿】

一方、推薦入学試験には、「併願推薦」と呼ばれるものがあります。これは、合格してもその学校に進学せず、県立高校(前期選抜のみ)に進学しても良いと高校が認めているものです。【暁3年制】

○推薦入試を志願(受験)できる人・・・以下のa～cの条件をすべて満たしている人

- a 各高校で定められた基準(成績、出席状況、特別活動等)に達していること。
- b 志願する学校を第1希望とし、3年間努力する意思が固いこと。(併願推薦を除く)
- c 中学校の推薦基準に照らし、中学校長の推薦を得ていること。

なお、推薦入学試験の受験を希望する生徒については、その可否を決定するための「推薦委員会」を組織し、朝明中学校として責任をもって推薦できるかどうかを「朝明中学校推薦委員会」にて総合的に判断し決定します。

また、「自己推薦入学試験」として、学校長の推薦書を必要としないものがあります。この場合でも、合格すると他校への進学はできません。【古川, 第一学院】

同様に、学校長の推薦を必要としない「自己推薦入学試験」で専願・併願を選ぶことができる学校もあります。専願を選んだ場合は他校への進学はできません。【津田, 海星】

③ 専願入学試験

合格すれば必ずその高校に入学するという約束で受験する制度です。中学校長の推薦、または、自己推薦は必要ありません。他校の一般受験はできますが、専願入学試験で合格した場合には他校への進学はできません。【大橋, 高田, 鈴鹿, 津田, 海星】

入試制度別の条件		校長推薦書	自己推薦書	他校への進学
一 般		×	×	○
推 薦	推薦(学校推薦)	○	×	×
	併願推薦	○	×	△
	自己推薦	×	○	×
	自己推薦専願	×	○	×
	自己推薦併願	×	○	○
専 願		×	×	×

④ 育成入学試験

エントリーシートを提出の上、出願許可を得た者が受験できる制度です。(今年度はエントリー時の面談を行いません。) 中学校長の推薦、および、自己推薦は必要ありません。他校の一般受験はできますが、専願入学試験で合格した場合には他校への進学はできません。【四日市メリノール】

推薦や専願制度は合否判定が一般と比べ有利になるだけで、「合格」が確約されるものではありません。
それぞれの入試の受験科目(含む面接)は、各高校によって異なります。

■朝明中学校の「推薦基準」■

★ 基本方針 ★

- 生徒の能力・適性などを考慮し、生徒の自己実現を支援する視点で推薦を行う。
- 高等学校生活を有意義に過ごすことのできる生徒を推薦する。
- 学校内外での生活態度が良好で、学校で定められた規則を守っている生徒を推薦する。

・受験する学校・学科・コースを第1志望とし、目的意識がはっきりしていること。(併願推薦は除く)

・各高等学校・高等専門学校が提示する推薦基準(人物・成績等)を満たしていること。

※1 3年生での学校生活における努力や実践を考慮し、3年間の中学校生活を総合的に判断し、朝明中学校推薦委員会で決定する。

※2 不登校生徒については、高等学校生活を有意義に過ごすことができると判断した場合は推薦をする。

ただし、高等学校には事前相談にて現状の詳細を報告する。

2. 県立高等学校

〔この項で記載されている【別表 1】～【別表 6】につきましては、別冊「県立高等学校紹介 及び 県立高等学校入学志願者選抜について」をご参照下さい。〕

(1) 入学志願できる区域について（学区制）

三重県は学区制をとっています。三河地区は北部学区に属し、隣接する中部学区の高校も入学できます。

北部学区	高 校 名	特 例
桑名市	桑名高校・桑名西高校・桑名北高校・桑名工業高校	1. 全日制課程のうち、普通科（スポーツ科学コースを除く）及び理数科（松阪高校理数科を除く）以外の学科と定時制の課程、通信制の課程については「学区」にかかわらず入学志願できる。
桑名郡	いなべ総合学園高校・四日市南高校・四日市高校・四日市西高校	
いなべ市	朝明高校・四日市四郷高校・四日市工業高校	
員弁郡	四日市中央工業高校・四日市商業高校・北星高校	
四日市市	四日市農芸高校・菰野高校・川越高校	
三重郡	以上 17 校	
中部学区	高 校 名	
鈴鹿市	神戸高校・飯野高校・白子高校・石薬師高校・稲生高校	2. 再募集については学区にかかわらず、いずれの高等学校にも志願できる。
亀山市	亀山高校・津高校・津西高校・津東高校・津商業高校	
津市	みえ夢学園高校・津工業高校・久居高校・久居農林高校	3. スポーツ特別枠選抜については学区にかかわらず、いずれの高等学校にも志願できる。
伊賀市	白山高校・上野高校・あけぼの学園高校・伊賀白鳳高校	
名張市	名張高校・名張青峰高校・名張西高校	
	以上 21 校	

○ 特別の理由等により、学区外の高校に出願する時は「通学区外高等学校入学志願申請書」を三重県教育委員会に提出し、その許可が必要です。

○ 年度内に転居等の予定がある場合、学区等が変わることがあります。県教育委員会に確認が必要となります。

(2) 入学選抜制度（受検の方法）について

① 前期選抜とは

実施を希望する高校が、高校の特色に応じて実施します。実施する高校の学科・コース及び募集枠等は別冊の【別表 1】に、各高等学校の「学校の特色」「選抜において重視する要件」「選抜方法」は別冊の【別表 2】に示してあります。

以前は、前期選抜には「出身中学校長の推薦書」の提出を求める高校がありましたが、平成 24 年度の入学志願者選抜からなくなりました。したがって、受検を希望するすべての生徒が受検できます。

出願時に「入学確約書」を提出し、前期選抜で合格内定となった人は後期選抜には出願できず、また私立高校など他の学校にも進学できません。必ず内定した高校に進学することになります。また、前期選抜で定員の 100% を募集する学科・コース（桑名衛生看護科、四日市四郷：普通科・スポーツ科学コース、飯野：応用デザイン科等）の場合は合格内定者で定員が満たされれば、以後の再募集は行われません。

② 後期選抜とは

出願に際して、特別な条件や基準などはありません。国語・数学・社会・外国語（英語）・及び理科の 5 教科の学力検査が実施されます。実技検査、面接、作文を実施する高校もあります。別冊の【別表 1】を参照してください。

③ スポーツ特別枠選抜とは

令和３年に第７６回国民体育大会が三重県で開催されることが予定されており、県教育委員会では、三重県子どもたちがこれらの大会で活躍してくれることを期待しています。そこで、競技力を向上させる１つの方法として、平成２７年度県立高等学校入学者選抜からスポーツ特別枠選抜を実施しています。

三重県が指定する強化指定運動部がある県立高校の中から、スポーツ特別枠選抜を希望する高校が、指定されている競技において実施します。実施する高校の募集競技及び募集枠等は別冊の【別表５】に、各高校の「応募資格」「実技検査」「選抜方法」は別冊の【別表６】に示してあります。なお、志願した高校の同一学科において前期選抜が実施される場合には、同時に当該学科の前期選抜へも志願することとなります。ただし、志願学区外の普通科については前期選抜へ志願することにはなりません。

出願時に「入学確約書」を提出し、スポーツ特別枠選抜で合格内定となった人は後期選抜には出願できず、また私立高校など他の学校にも進学できません。必ず内定した高校に進学することになります。また、スポーツ特別枠選抜において合格内定とならなかった人で、前期選抜の志願者として合格内定した場合も同様です。

④ くくり募集とは

くくり募集とはいくつかの学科やコースをまとめて入学者を募集し、入学後にそれぞれの学科に進む募集の形をいいます。県下では以下の学校・学科で行われています。ただし、前期選抜では学科に対する目的意識や適性を見るために、くくり募集はありません（桑名工業、北星高校・定時制を除く）。

【主なくくり募集実施校】 がくくられる学科・コース

桑名工業高校 (機械科, 材料技術科, 電気科, 電子科)

四日市西高校 (普通科・比較文化・歴史コース, 普通科・数理情報コース, 普通科)

四日市農芸高校 (農業科学科, 食品科学科, 環境造園科, 生活文化科)

北星高校・定時制 (普通科(昼間部)・情報ビジネス科(昼間部), 普通科(夜間部))

(3) 前期選抜について

① 選抜方法

調査書、自己推薦書及び各高校が指定した検査（学力検査を含む）の結果等を資料として総合的に判断して合格内定者を決めます。各校の選抜方法や選抜において重視する要件については別冊の【別表２】を参考にしてください。

② 検査期日

令和３年 ２月３日(水)、４日(木)

学力検査は令和２年２月３日(水)に行われます。

検 査 教 科		検 査 時 間	
1	国語又は数学	10：00～10：45	45 分
2	英語	11：00～11：45	45 分

③ 合格内定

令和３年 ２月１５日(月)

前期選抜結果通知書により中学校長に通知があり、中学校長を通じて内定者に前期選抜合格内定通知書を交付します。選抜の結果、内定とならなかった場合は後期選抜に改めて応募することができます。

④ 合格者の発表

令和3年 3月18日(木) 9:30 志願先高校にて発表

この日に発表されてはじめて合格となります。志願先高校で確認ができます。

⑤ 追検査

令和3年 2月10日(水)

病気等、やむを得ない理由によって学力検査を受けられなかった者で追検査を希望する場合は、2月4日(木) 12時(検査日が4日のときは4日の17時)までに中学校長を通じて、志願先高等学校長に申し出ます。その後、速やかに必要書類を提出します。

⑥ 入学選抜にかかわる手数料について

全日制については2200円、定時制は950円の手数料が必要です。三重県収入証紙で支払います。

(4) スポーツ特別枠選抜について

① 選抜方法

志願する学科の前期選抜の検査及び各高等学校が定める実技検査の結果を資料とし、総合的に判断して合格内定者を決めます。各校の選抜方法や選抜において重視する要件については、別冊の【別表2】【別表6】を参考にしてください。

② 検査期日

令和3年 2月6日(木)、7日(金)

志願する学科の前期選抜と同じ日程で行われます。学力検査以外の日程及び方法については、高等学校長から通知されます。

③ 合格内定

令和3年 2月15日(月)

スポーツ特別枠選抜結果通知書により中学校長に通知があり、内定者に中学校長を通じてスポーツ特別枠選抜合格内定通知書を交付します。また、選抜の結果内定とならなかった場合は、前期選抜の志願者として合否が判定され、合格内定した人には、前期選抜合格内定通知書を交付します。なお、選抜の結果、スポーツ特別枠選抜および前期選抜のいずれにおいても内定とならなかった場合は後期選抜に改めて応募することができます。

④ 合格者の発表

令和3年 3月18日(木) 9:30 志願先高校にて発表

この日に発表されてはじめて合格となります。必ず志願先高校に確認に行ってください。

⑤ 追検査

令和3年 2月10日(水)

病気等、やむを得ない理由によって検査を受けられなかった人は追検査を希望することができます。手続きは前期選抜に準じます。

⑥ 入学選抜にかかわる手数料について

2200円の手数料が必要です。三重県収入証紙で支払います。

(5) 後期選抜について

① 選抜方法（概要）

- a まず、調査書により、募集定員に当たる数の者を選びます。定員がもし200人であれば、上位200人が選ばれます。一部の高等学校では、ここで選ぶ人数を募集定員のおよそ110%または120%とあらかじめ別に設定しています。別冊の【別表3】を参考にしてください。
- b この後、志願者全員について、学力検査と実技検査の得点合計（以下「学力検査等得点」と呼びます）により、募集定員のおよそ80%に当たる者を、高得点者から順次選びます。200人の定員なら、およそ上位160人を選びます。
- c ここで、AとBの両方に含まれている者140人ほどについて、まず合格者となります（右図第1段階）。
- d ここまでによる合格者の数と募集定員との間には、まだ差があります。そこで、Aにおいて選ばれた者でまだ合格となっていない者の中から、学力検査等得点の高得点順に、残りの2分の1にあたる数の合格者を選びます。もし定員との差が60人であれば、その2分の1の30人が、この段階で選ばれます。（右図第2段階）
- e 最後に、残りの2分の1（30人）について、各高等学校はそれぞれが示す「後期選抜における最終段階で重視する選抜資料等」別冊の【別表4】を踏まえ、合格者を決定します。（右図第3段階）

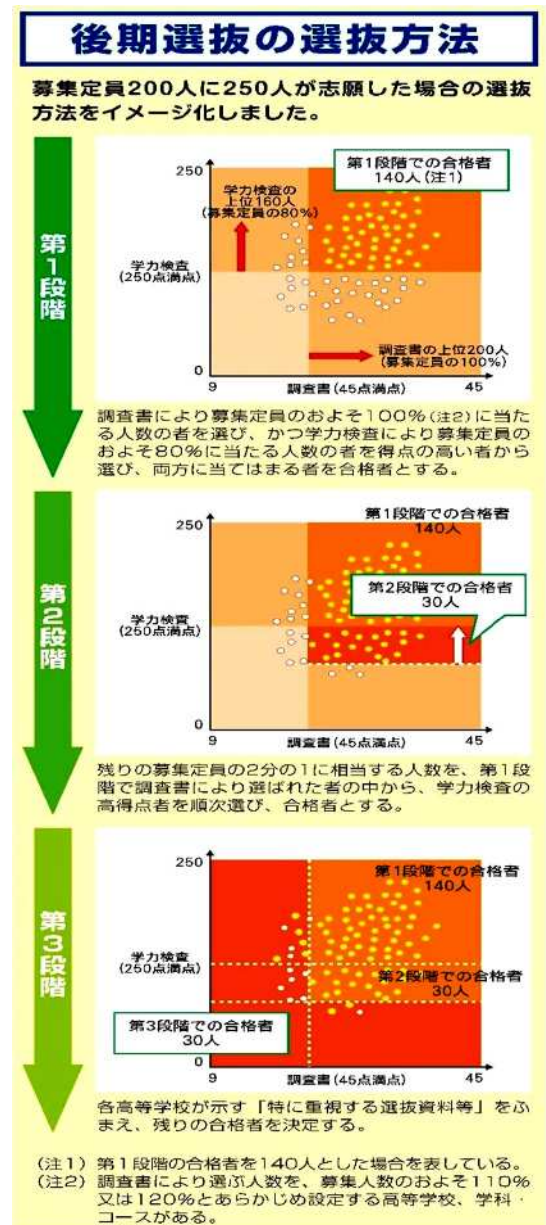
② 検査期日

令和3年 3月10日(水) 8:30～8:50 受付

すべての全日制課程の高校で国語・社会・数学・理科・外国語（英語）の5教科の学力検査が実施されます。定時制・通信制課程の高校では実施教科が異なります。

○ 各教科の配点は50点です。学校によっては特定の教科の配点を増やすことがあります（傾斜配点）【別表1】。また英語の検査には、リスニング検査が含まれます。

○ 面接又は作文及び実技検査を実施する高校があります。



検査教科等		時刻	所要時間
受付		8:30～8:50	20分
点呼・諸注意		9:00～9:20	20分
1	国語	9:30～10:15	45分
2	数学	10:30～11:15	45分
3	社会	11:30～12:15	45分
昼食・休憩		12:15～13:15	60分
4	英語	13:15～14:00	45分
5	理科	14:15～15:00	45分

③ 合格者の発表

令和3年 3月18日(木) 9:30

志願先高校で確認ができます。今年度は各志願先高校のホームページ上でも確認できます。

④ 志願変更について

中学校長を通して、次の期間に限り1回だけ志願変更ができます。一度変更すると元に戻すことができません。

全日制 3月3日(水)～ 3月5日(金) (9:00～16:00, 締切日は12:00まで)

定時制 3月3日(水)～ 3月4日(木) (13:00～20:00, 締切日は17:00まで)

⑤ 追検査

令和3年 3月23日(火) 合格発表: 令和2年 3月25日(木) 9:30

病気等のやむを得ない理由によって学力検査を受けられなかった者で追検査を希望する場合は、3月10日(水)15時までに中学校長を通して志願先高等学校長に申し出るとともに、3月19日(金)から3月22日(月)の12時(定時制は17時)までに、必要書類を添えて中学校長を通して志願先高等学校長に申し出ます。

⑥ 再募集

令和3年 3月23日(火) 合格発表: 令和3年 3月25日(木) 9:30

合格者が入学定員に満たない場合に再募集が行われます。検査内容、手続き等は後期選抜に準じます。なお、前期選抜で入学定員の100%を募集する学科・コースにおいて合格者が定員に満たなかった場合も、再募集が行われます。この場合の検査内容は前期選抜に準じます。定時制の検査内容につきましては【別表1】を参照してください。志願区域は全県となります。再募集を行う高等学校の学科・コース及びその募集定員は、3月18日(木)の16:00に公告されます。

⑦ 追加募集

令和3年 3月29日(月) 合格発表: 令和3年 3月30日(火) 9:30

夜間定時制では、再募集においてもなお定員に満たない場合、追加募集を行います。手続きは後期選抜に準じます。検査内容は【別表1】を参照してください。

⑧ 入学選抜にかかわる手数料について

全日制については2200円、定時制は950円の手数料が必要です。三重県収入証紙で支払います。

(6) 通信制課程について

北星高校(普通科)と松阪高校(普通科)に置かれています。北星高校(普通科)の前期選抜では自己表現を、後期選抜では面接と作文を実施します。松阪高校(普通科)では後期選抜で面接と作文を実施して合否を決定します。検査日程等は全日制および定時制に準じます。入学選抜にかかわる手数料はかかりません。

(7) 個人情報取扱要項について

いわゆる受検情報に関する「情報開示」と呼ばれるものです。以下の時期に受検者本人が受検した高等学校に向き、受検票を提示したうえで口頭により申請すれば、定められた内容について受検結果が提供されます。費用はかかりません。

前期選抜 令和3年2月15日(月)～2月19日(金)、3月19日(金)～3月31日(水) (土日祝は除く)

全日制 9:00～17:00 (15日のみ9:30から) 定時制 13:00～20:00

後期選抜 令和2年3月19日(金)～3月31日(水) (土日祝は除く)

全日制 9:00～17:00 定時制 13:00～20:00

上記以外に「三重県個人情報保護事務取扱要領」により申請できます。詳細は高校に問い合わせてください。

(8) 新型コロナウイルス感染症に係る追々検査について

次のア～ウに該当する場合で、前期選抜、後期選抜、それぞれの追検査を受検できなかった場合、追々検査を受検することができます。ただし、前期選抜の追々検査は、前期選抜で入学定員の100%を募集する学校、学科・コースのみ実施されます。

ア 新型コロナウイルス感染症に罹患した場合

イ 保健所等から濃厚接触者と特定され自宅待機の期間にあった場合

ウ 海外居住者で、検査日の14日前までに帰国できなかった場合

① 実施日

- ・ 前期選抜の追々検査 … 令和3年2月18日(木)
- ・ 後期選抜の追々検査 … 令和3年3月29日(月)

② 検査内容

原則として各選抜と同様の内容となります。(実施が難しい検査内容については各高等学校が実施方法を検討します。)

③ 追々検査の手続き

追々検査の希望がある場合、速やかに中学校へ申し出てください。中学校から高等学校へ連絡します。

- ・ 前期選抜の申込 … 2月10日(水) 17時まで
- ・ 後期選抜の申込 … 3月23日(火) 17時まで

※ 中学校から高等学校への申し出の期日になりますので、追々検査を希望される場合はできるだけ早く中学校へご連絡ください。

④ 追々検査受検者の合格内定通知及び合格者発表について

- ・ 前期選抜追々検査合格内定通知 … 2月19日(金)に中学校へ通知
- ・ 合格者発表 … 3月30日(火)に志願先高等学校に掲示

※ 提出書類など詳細につきましては現在検討中です。詳細が決定しましたら、後日教育委員会より中学校に連絡があります。

3. 県立特別支援学校

(1) 特別支援学校・高等部について

特別支援学校は、個に応じた教育を必要とする生徒のために設置されている県立学校です。中学校卒業生は各校の高等部に進学できます。それぞれ教育部門及び志願できる区域が異なります。受検希望者は事前に各学校と事前相談が必ず必要です。注意してください。

【県内の特別支援学校】

学校名（関係分のみ）	志願できる区域
盲学校	県下全域
聾学校	県下全域
くわな特別支援学校	桑名，桑名郡，いなべ市，員弁郡
西日野にじ学園	四日市市，三重郡
北勢きらら学園	四日市市，三重郡以北
杉の子特別支援学校	国立鈴鹿病院に入院して治療を必要とする者
杉の子特別支援学校石薬師分校	鈴鹿，亀山
かがやき特別支援学校	国立三重病院に入院して治療を必要とする者
かがやき特別支援学校草の実分校	三重県立子ども心身発達医療センターに入院して治療を必要とする者

4. 高等専門学校

(1) 高等専門学校について

高等専門学校は5年間の一貫教育を行う専門技術者養成のための高等教育機関です。修業年限は5年（商船学科は5年6ヵ月）なので、卒業の時点では短大の卒業生と同じ年齢になります。大学進学を希望する学生は、卒業後に大学3年生に編入することもできます。

【県内の高等専門学校】

国立 鈴鹿工業高等専門学校，国立 鳥羽商船高等専門学校，私立 近畿大学付属工業高等専門学校

(2) 入学試験制度について

① 一般入学試験

特別な条件や基準などはありません。希望する学校・学科を受験できます。私立高校と同様に、入試の日が異なれば他の私立・県立高校を受験できます。

② 推薦入学試験

各校の推薦基準に達し、中学校長の推薦が必要です。合格が約束されているわけではありません。合格した場合、他校への進学はできません。

(3) 入試日程について

私立高校同様、各高等専門学校によって入試制度および入試日程は異なります。

3 中学校における手続きについて

◇手続き上の注意事項◇

進路の最終決定や願書記入等入試の手続き・入学手続きは本人と保護者の責任で進めて下さい。

- (1) 願書および入試に関する書類などは、中学校の指定した日までに必ず提出して下さい。
- (2) 願書は、保護者と本人で三者懇談会の日に記入してもらいます。名前や住所などは住民票に登録された文字を楷書で記入して下さい。

三者懇談日には黒ボールペンをご持参下さい。

県立高校受検希望者は三重県収入証紙と写真をご持参下さい。

＜注意＞願書記入に使う印章は卒業記念品のものを使います。※訂正印も同じもの。

- (3) 私立高校の受験料については、保護者で振り込みに行ってください。所定の納入証明書を願書に貼付して中学校へ提出して下さい。(領収印の高校もあります。)
- (4) 海星高校・暁高校(3年制)など、いくつかの高校は上記の手続きとは異なり、インターネット出願となります。三者懇談日にお渡しする手引きの説明に従って自宅にて入力後、クレジットカード支払い・コンビニ支払い・ATM支払い等、選択して頂いた支払方法にて受験料を支払う形となります。その後、支払い完了メールを確認して頂き、出願手続きは終了となります。
- (5) 県立高校の受験手数料は全日制：2,200円、定時制：950円です。三重県収入証紙でご準備ください。
- (6) 県立高校・鈴鹿高専など「受験(受検)票」に貼付する「写真」につきましては、中学校で撮影した写真を使用します。11月末に注文をとりますので必要枚数をご購入下さい。受験校が写真を必要とするかの確認は担任までよろしくお願いします。《1枚200円(3枚目から100円)》

写真の規定としては以下のようになっています。

縦4cm×横3cmの大きさにし、上半身正面、脱帽で、無背景のもの。スナップ写真は不可。

カラー写真、白黒写真のどちらでも可。また、家庭用プリンタで印刷する際は、写真用紙を用いる。

写真の裏には中学校名、組、名前を記入して下さい。
- (7) 推薦や専願、前期選抜で合格した場合は、必ずその高校に進学をするという条件となりますので、合格発表後の受験は原則ひかえてください。
- (8) 私立高校や高等専門学校の入学金や手続き金は、各校が指定した期日までに納入しないと合格が取り消されます。保護者の責任において手続きをお願いします。
- (9) 基本的に入試当日は本人のみ又はご家庭の付き添いをお願いします。受験(受検)人数の多い学校等については、事情が許す限り学年教師も各高校に確認に出向く予定です。受験校が遠隔地である場合、願書の取り寄せ・出願・入試の付き添いをご家庭でお願いすることがあります。
- (10) 転居・転勤などが生じた場合は、ただちに担任まで申し出て下さい。年度末に予定されている場合も同様をお願いします。また、県外の高校受験をお考えの際も速やかに申し出て下さい。

今後の日程

日 時	内 容
11 月 4 日(水)～	教育相談（進路相談）
11 月 4 日(水)	「第 3 回進路希望調査」 ※11 月 12 日(木) 締切
12 月 2 日(月)～	県立前期選抜用自己推薦書下書き用紙配付・記入練習 ※清書したものを<u>担任に提出</u>（12 月 17 日締切） 県立願書の下書き記入練習 学校長の推薦が必要な生徒へは「推薦願い」の書類を渡します。
12 月 14 日(月) ～16 日(水) ＜三者懇談会＞	県立前期選抜と私立高校・高専について、受検(受験)校の決定 受検(受験)手続き依頼書の記入、願書等の配付→記入 ・ <u>黒のボールペン（消せないもの）</u>を持参して下さい。 ・ 県立前期選抜受検希望者は三重県収入証紙と写真を持参してください。 （縦 4cm×横 3cm で裏面に中学校名・組・名前を記入）を持参して下さい。
12 月 16 日(水)	「推薦願い」提出締め切り
12 月 17 日(木)	校内推薦委員会(学校長推薦の可否決定) ※担任より電話にてご家庭に連絡
三者懇談会後 ～12 月 21 日(月) (17:00 締切)	・ 私立・高専の受験料を払い込む。 ・ 納入書を貼付（または領収印）し、願書を中学校へ提出する。 ・ 写真(必要な高校)の貼付。裏面に中学校名・組・名前を記入 ※海星、鈴鹿、メリノール、第一学院、清林館はインターネット出願（手引きの説明に従って自宅にて手続き） ※他の学校でもインターネット出願あり。
冬季休業	
1 月 8 日(金)	第 4 回実力テスト ※冬休み前にテスト発表をします。
1 月 12 日(火)～14 日(木)	卒業テスト ※冬休み前にテスト発表をします。
1 月中旬～2 月上旬	私立高校・高専の入試 合否発表 ※入学金納入
1 月 22 日(金)	「第 4 回進路希望調査」配付 ※1 月 29 日(金) 締切
2 月 3 日(水) 2 月 4 日(木)	県立前期選抜学力検査日
2 月 10 日(水)	県立前期選抜の追検査
2 月 15 日(月)	県立前期選抜合格内定発表
2 月 17 日(水) ～18 日(木) ＜三者懇談会＞	県立後期選抜受検校の決定、受検手続き依頼書の記入 願書等の配付→記入 ・ <u>黒のボールペン（消せないもの）</u>を持参してください。 ・ 三重県収入証紙と写真(縦 4cm×横 3cm で裏面に中学校名・組・名前を記入)を持参して下さい。 ※県立前期選抜内定者等、進路先が決定した人の懇談はありません。

日 時	内 容
2 月 18 日 (木)	県立前期選抜の追々検査日（新型コロナウイルスに感染し、後期選抜が受検できなかった生徒対象。前期で定員の 100%を取る学校のみ実施します。） ※桑名衛生看護科、四郷普通科スポーツ科学コースなど
2 月 22 日 (月) ～ 26 日 (水)	後期選抜志願者願書受付期間。定時制・通信制は 25 日 (火) まで。 ※各高校の志願状況は、ホームページや 2 月 27 日 (木) の朝刊に載ります。
3 月 3 日 (水) ～ 5 日 (金)	後期選抜志願変更受付期間。定時制・通信制は 4 日 (木) まで。 ※志願変更の可能性があれば、事前に担任と相談をしておいて下さい。 <u>※志願変更の校内締め切りは 3 月 2 日 (火) 17:00 です。</u> ※志願先校変更の場合には写真が必要となります。
3 月 8 日 (月)	中学校卒業式
3 月 10 日 (水)	県立後期選抜学力検査日
3 月 18 日 (木)	合格発表 ※志願先高校にて発表。受検票を持参してください。 ※WEB上でも合否の結果を確認することができます。 ※前期選抜内定者も合格確認などの手続きが必要です。 ※再募集については 16 時に公示されます。 進路先の報告 ※合格をし、その高校に進学する生徒は中学校に報告する必要はありません。 ※入学辞退の場合は、辞退届の提出が必要です。速やかに中学校に来て、手続きを行って下さい。 ※不合格の場合は、今後の進路について懇談をします。 <u>※不合格の場合でも補欠合格がある可能性があるので必ず家にいて、連絡がとれるようにしておいて下さい。</u> ※再募集を受検希望する人は担任に伝えて下さい。 再募集志願者は写真と入学選抜手数料が必要です。入学手数料は収入証紙で用意して下さい。 19 日 (金) 願書受付→22 日 (月) (12 時) 提出締め切り
3 月 23 日 (火)	追検査・再募集検査日
3 月 25 日 (木)	追検査・再募集合格者発表
3 月 29 日 (月)	追加募集検査日 (追加募集は夜間定時制のみ)
3 月 29 日 (月)	追々検査日（新型コロナウイルスに感染し、後期選抜の追検査が受検できなかった生徒対象。）
3 月 30 日 (火)	追加募集合格発表

令和3年度入試 日程一覧表

※この一覧表は、令和2年10月2日現在のものです。変更になる場合もあります。

[illegible]

■ → 願書受付期間 試 → 入学試験 ◎ → 合格発表 ○ → 内定発表 ★ → 入学納入金締切り
◇ → 志願変更受付期間 確 → 確約書・誓約書提出締切り 追 → 追検査
(納入が複数回にわたる場合は初回のみを示す)

※この一覧表は、令和2年10月2日現在のものです。変更になる場合もあります。

[illegible]

■ → 願書受付期間
◇ → 志願変更受付期間

試 → 入学試験 ◎ → 合格
確 → 確約書・誓約書提出締切り

◎ → 合格発表
提出締切り

○ → 内定発表
追 → 追検査

★ → 入学納入金締切り
(納入が複数回にわたる場合は初回のみを示す)

令和3年度入学試験 出題除外範囲一覧

「○」のついている内容が除外される範囲です。

	県立 (前期)	津田学園	暁 (3年制)	暁 (6年制)	メリノール	海星	鈴鹿	高田	大橋学園	古川学園	鈴鹿高専
中3の教科書で学習する新出漢字及び新出音訓	○	○		○	○	○	○	○	○		○
『書写に関する事項』のうち、中学3年生で学習する内容	○			○	○	○	○	○	○		
『漢文』			○				○※1	○			
『図形』のうち、「円周角と中心角」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
『図形』のうち、「三平方の定理」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
『資料の活用』のうち、「標本調査」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
『私たちと経済』	○	○		○		○	○		/	/	
『私たちと経済』のうち、「国民の生活と政府の役割」									/	/	○
『私たちと国際社会の諸課題』	○	○	○	○		○	○	○	/	/	○
主語＋動詞＋ what などではまる節	○	○		○	○	○	○	○	○	/	○
主語＋ tell 、 want など＋目的語＋ to 不定詞	○	○		○	○	○	○	○	○	/	
関係代名詞のうち、主格の that 、 which 、 who 及び目的格の that 、 which の制限的用法	○	○		○	○	○	○	○	○	/	○※2
『現在分詞及び過去分詞の形容詞としての用法』のうち、「後置修飾」										/	○
リスニング			○							/	
『運動とエネルギー』のうち、「力学的エネルギー」	○			○	○	○			/	/	○
『科学技術と人間』	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○
『地球と宇宙』	○			○	○	○	○	○	/	/	
『地球と宇宙』のうち、「太陽系と恒星」									/	/	○
『自然と人間』	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	○

※1 独立問題としては出さない

※2 同様の働きをもつ接触節も出題しない